



はたちの集い

本市では、今年度、1922人(男性1002人、女性920人)が20歳を迎え、1月3日から8日にかけて、市内15地区と都城泉ヶ丘高等学校附属中学校、都城さくらしま支援学校、都城さくら聴覚支援学校で「はたちの集い」が開催されました。今回は、各地区の華やかな会場の様子を紹介します。
◎問い合わせ 生涯学習課 ☎23-9545

民法改正による成人年齢の引き下げに伴い、従来の「成人式」から「はたちの集い」と名称を改めて開催された本式典は、各地区の実行委員会を中心に運営され、地域に定着したものとなっています。
式典会場では、池田市長がビデオメッセージを通して、「一人一人が無限の可能性を信じてさまざまなことに挑戦し、たくさんの方の経験を積み重ねてください。そして『自分の未来は自分で切り拓く』という気概を持って自分の夢をつかみ、素晴らしい大人になられることを期待しています」と20歳を迎えた参加者へエールを送りました。



写真撮影時のみ、マスクを外しています



私がここまで成長し、今日という日を迎えられたのは、20年間育ててくれた家族や同じ青春時代を過ごした友人、先生など、多くの方が支えてくれたからだ。感謝の気持ちで一杯です。
今後は、後輩から「かっこいい」と尊敬される人間力ある大人を目指し、一つの言動に自覚と責任を持って行動していきたいです。

中郷中学校出身
熊谷 良護さん



5年ぶりに友人たちと再会し、それぞれの場所で夢に向かって頑張っていることを知ることができました。私も4月から県外の企業に就職予定ですが、友人たちから受けた新たな刺激を糧に、就職後も、夢を叶えるための努力を続けたいと思います。

皆さんから信頼される保育士になるため、南九州大学人間発達学部で勉学に励む傍ら、小学校で読み聞かせボランティアや地域食堂に集まる子どもたちのサポートをしています。
コロナ禍にも関わらず、無事に開催できたことを実行委員としてうれしく思います。慎重な判断と柔軟な対応が求められる中、企画運営を行ったことは、良い経験になりました。
20歳を迎え、これまで支えてくれた家族や先生、地域の人に深く感謝しています。これからは、一人の大人として、私たちが社会に貢献していけるよう、何事にも積極的に挑戦していきたいです。

五十市中学校出身
立元 美祐さん





はたちの門出、
新たな誓いを胸に。

コロナ禍で問い直される人生の節目の祝い方。感染防止対策を徹底しながら無事に開催することができた本式典では、困難な状況にあっても、自分たちの力で明るい未来を切り拓いていこうとする強い志を持った参加者の笑顔があふれていました。20歳を迎えた皆さんは、今後夢に向かってさらに輝く姿を見せてくれるでしょう。

